

| 科目名      | 医療倫理   |   | 時期  |         | 時間   | 単位    |
|----------|--|---|-----|---------|------|-------|
| 担当教員     | 非常勤講師  |   | 2年次 | 前期      | 30時間 | 2単位   |
| 科目設定理由   | 今日、社会の変化や医療技術の発達、人々の価値観の多様化に伴い医療倫理の問題は保健医療の全般に生じており、専門職としての看護師には高い倫理観をもつことが必要かつ期待されている。倫理とは、より質の高い看護を提供するための看護実践の中心となるものである。そこで、医療現場における諸問題の特徴や倫理に関する基本的考え方を学び、倫理的課題に対する方法を知ることが必要である。そして、将来を担う医療従事者として、倫理的思考に基づき責任ある行動ができるよう倫理的感受性を養うため当該科目を設定した。 |   |     |         |      |       |
| 学習目標     | 1 医療倫理の基本原則を理解する<br>2 看護倫理を学ぶことの意義がわかる<br>3 看護の現場にある倫理的課題に気づく<br>4 看護の現場にある倫理的課題を分析・解決するための方法を理解する   |   |     |         |      |       |
| 授 業 計 画  |  |   |     |         |      |       |
| 回数       | 項目   | 内 容   |     |         |      | 備 考   |
| 1~2      | 倫理学の基本的な考え方と看護倫理について基礎知識   | 1 倫理の考え方と看護倫理を学ぶ意義<br>2 生命倫理・看護倫理の歴史<br>3 倫理理論<br>4 他者理解と対話のための理論                       |     |         |      | 講義    |
| 3~4      | 生命倫理   | 1 生命倫理とはなにか<br>2 生命倫理と看護の倫理原則<br>3 生命倫理と看護職の責務<br>4 看護実践上の倫理的概念                         |     |         |      | 講義    |
| 5~6      | 倫理的課題へのアプローチ   | 1 看護実践における倫理的課題の特徴<br>2 倫理的課題へのアプローチ法<br>3 看護学生に必要な倫理的態度<br>4 医療資源と医療保険制度               |     |         |      | 講義・演習 |
| 7        | 先端医療と制度をめぐる生命倫理<br>①移植医療、再生医療  | 1 移植医療の歴史と現状<br>2 移植医療をめぐる生命倫理の課題<br>3 再生医療の歴史と現状<br>4 再生医療をめぐる生命倫理の課題                  |     |         |      | 講義    |
| 8        | 先端医療と制度をめぐる生命倫理<br>②遺伝子医療  | 1 性と生命倫理<br>2 生殖の生命倫理<br>3 遺伝子医療の歴史と現状<br>4 遺伝子医療をめぐる生命倫理の課題                            |     |         |      | 講義    |
| 9~10     | 終末期医療・看護の倫理  | 1 死について<br>2 死と医療<br>3 告知についての課題<br>4 終末期の治療方針についての課題                                   |     |         |      | 講義・演習 |
| 11~14    | 専門職としての看護活動と倫理   | 1 社会からみた看護<br>2 専門職に求められる倫理<br>3 チームの医療の必要性<br>4 チーム医療のなかでの協力・協働<br>5 倫理的意思決定のステップと事例検討 |     |         |      | 講義・演習 |
| 15       | 試験   |   |     |         |      |       |
| 使用テキスト   | 原則と対話で解決に導く医療倫理  |   |     | 宮坂 道夫   |      | 医学書院  |
|          | 系統看護学講座 別巻 看護倫理  |   |     | 宮坂 道夫 他 |      | 医学書院  |
| 参考図書・資料等 |  |   |     |         |      |       |
| 評価方法     | 筆記試験、授業・グループワークへの取り組み、レポート   |   |     |         |      |       |